

(j) サブプログラムの追加方法

1つのプログラムが複数のサブプログラムから構成される場合の
プロジェクトファイルの設定方法

1. プロジェクトファイルの設定方法

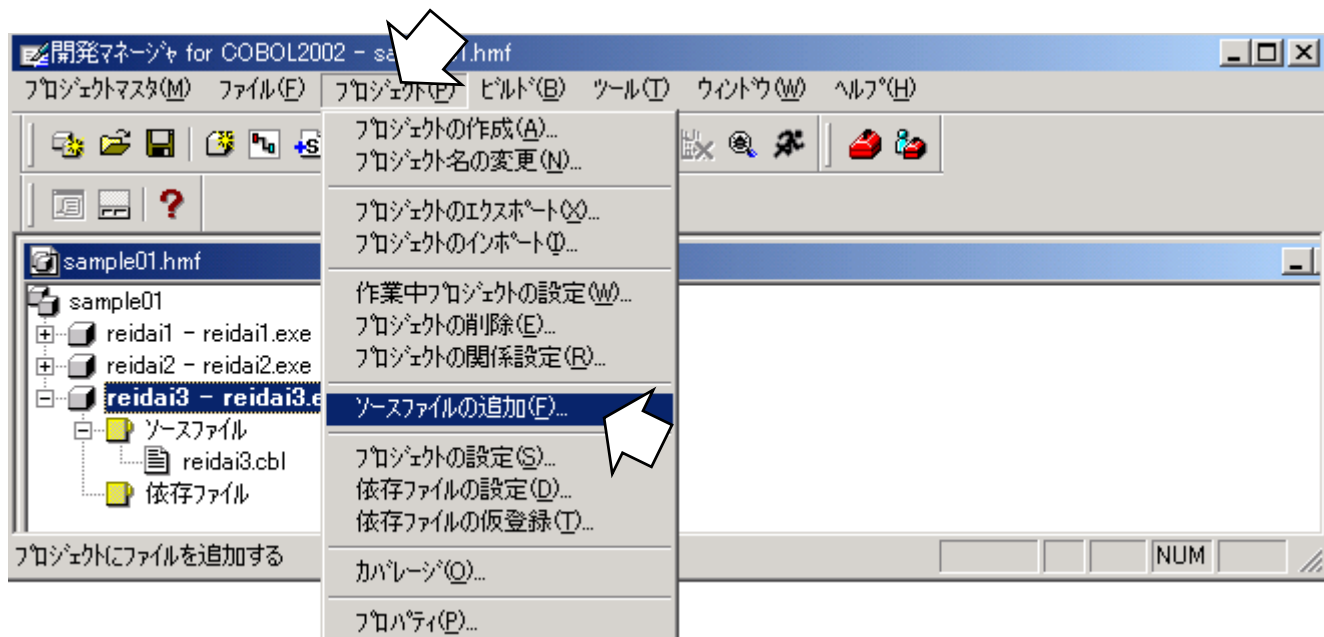
ここでは、1つのプログラムが複数のサブプログラムから構成される場合のプロジェクトファイルの設定方法について説明します。

(reidai3のプロジェクトファイルに追加します。)

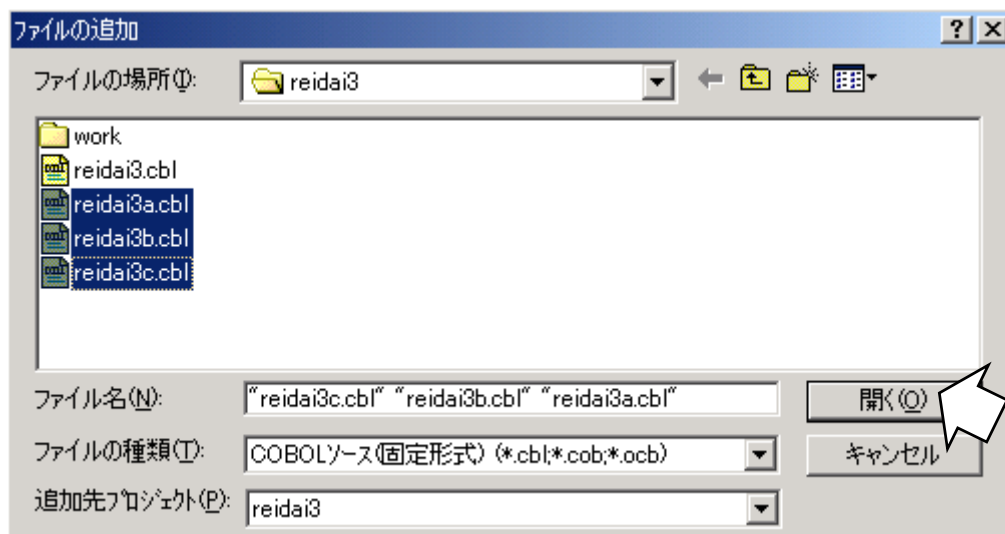
第1章で実習した例題1のサンプルプログラムの「初期処理」、「比較処理」、「出力処理」を各サブプログラムとして、メインプログラムから呼ばれるようにした場合のプロジェクトファイルの設定方法を示します。

[手順1] 開発マネージャのメニューバーの「プロジェクト(P)」をクリックし、プルダウンメニューの中の「ソースファイルの追加(F)」をクリックします。

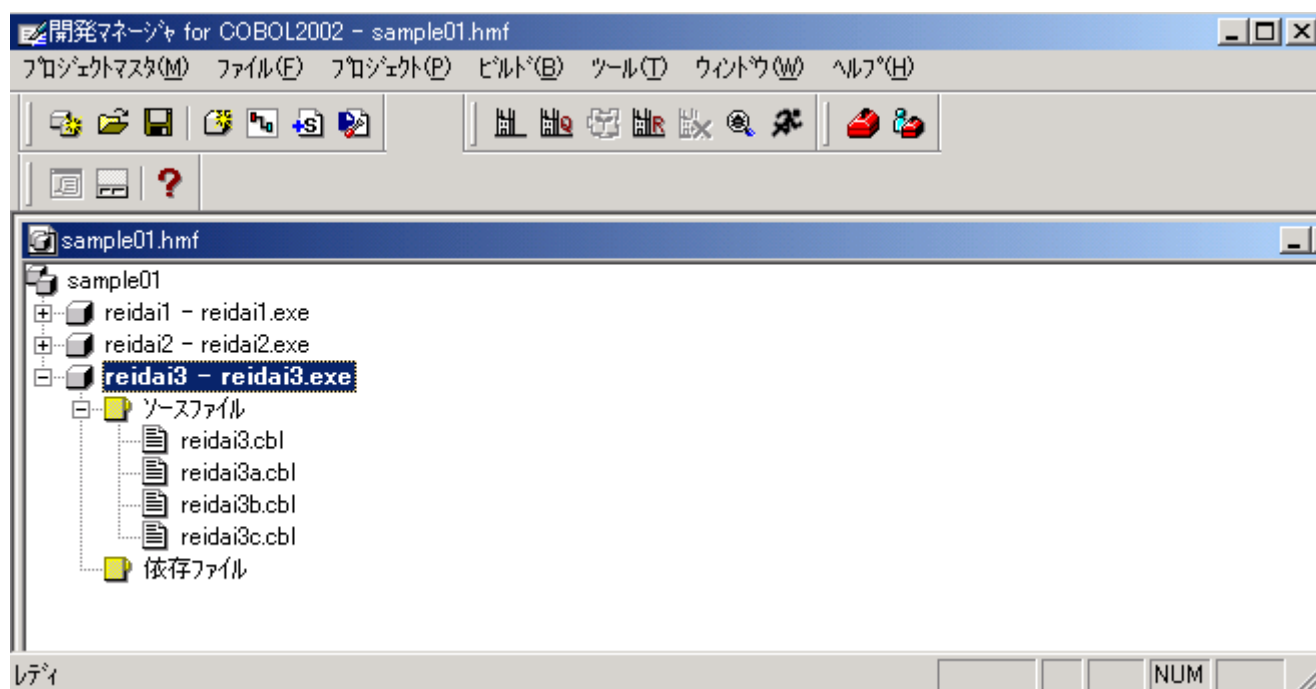
ファイルの追加画面が表示されます。



[手順2] 追加するファイルを選択し、開くボタンをクリックします。(複数選択可)



[手順3] reidai3のプロジェクトファイルにサブプログラムとして3つのファイルが追加されます。この後、通常のコンパイルを行い、エラーがなければ実行できます。



(注意)

メインプログラムの終了は「STOP RUN」、サブプログラムの終了は「EXIT PROGRAM」としてください。

メイン側のプログラムからサブ側のプログラムを呼び出す場合のプログラムID指定は必ずアポストロフィで囲ってください。

[例] CALL 'REIDAI3A' USING DATA0 YYMMDD.

尚、プログラムIDは大文字を使用してください。(* 1)

プログラム間で使用する引数のエリアはVALUE定義はできません。

各プログラムの手続き部で値の設定を行ってください。

(* 1) 大文字を推奨する理由

通常のプログラミングは大文字、小文字のどちらでもご使用になれます。

しかし、プログラムIDに小文字を使用した場合、' '(アポストロフィ)で囲まないとコンパイラは大文字と解釈してしまい、外部参照でエラーとなってしまうケースがあります。

(例) 呼ばれる側のプログラム PROGRAM-ID. reidai3a.

呼ぶ側のプログラム CALL 'reidai3a' USING DATA0 YYMMDD.

のとき外部参照でエラーとなる。

(reidai3a REIDAI3A, 'reidai3a' reidai3aと解釈されるため)